



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社岡村製作所
 コード番号 7994 URL <http://www.okamura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 雅行
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 潔 (TEL) 045-319-3445
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	47,817	△0.3	1,172	△20.3	1,633	△12.3	981	△10.7
26年3月期第1四半期	47,979	0.1	1,470	△29.8	1,863	△25.1	1,099	△33.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,860百万円(6.1%) 26年3月期第1四半期 1,752百万円(113.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	8.91	—
26年3月期第1四半期	9.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	188,604	94,434	49.9
26年3月期	190,913	93,229	48.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 94,090百万円 26年3月期 92,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100,000	0.6	4,000	5.9	4,200	4.6	2,800	3.7	25.41
通期	220,000	4.1	11,000	16.4	11,500	14.2	7,300	19.4	66.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	112,391,530株	26年3月期	112,391,530株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,222,281株	26年3月期	2,218,636株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	110,171,615株	26年3月期1Q	110,193,348株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の国内景気は、企業業績の好調さを背景に、個人所得・雇用環境が改善されるとともに、大企業製造業を中心とした設備投資の動きが活発化するなど、先行きは明るい見通しであるものの、新興国経済の先行き不安感や、消費増税の駆け込み需要の反動減が顕在化し、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、特徴ある製品づくりやトータル・ソリューション提案による新しい市場創出、各事業分野でのシェア拡大と新規顧客開拓に努めるとともに、生産性向上やコストダウンを推進してまいりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高(百万円)			セグメント利益又は損失(△)(百万円)		
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
オフィス環境事業	23,999	23,845	△154	352	581	229
商環境事業	20,620	21,054	433	1,060	707	△352
その他	3,359	2,918	△441	57	△117	△174
合計	47,979	47,817	△161	1,470	1,172	△298

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

オフィス環境事業

オフィス環境事業につきましては、大型物件を中心にオフィスの移転需要及びリニューアル需要は端境期にありました。このような状況のもと、オフィスワーカーの多様な働き方に対する最適なオフィス空間のあり方を積極的に提案してまいりました。また、教育・医療・文化・研究施設や地方自治体等のオフィス周辺市場への新製品投入などに努めたことにより、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高は横ばいとなりましたが、利益は増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、23,845百万円(前年同四半期比0.6%減)、セグメント利益は、581百万円(前年同四半期比65.1%増)となりました。

商環境事業

商環境事業につきましては、新規出店、改装を積極的に展開するコンビニエンスストア、ドラッグストアへ注力するとともに、冷凍・冷蔵ショーケースの受注拡大に努めてまいりました。また、消費者ニーズに応えた店舗づくりや、店舗のエネルギー効率の向上、安全・セキュリティ対策、防犯対策などのトータル提案営業を積極的に展開したことにより、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高は増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、21,054百万円(前年同四半期比2.1%増)、セグメント利益は、707百万円(前年同四半期比33.3%減)となりました。

その他(物流機器事業他)

物流機器事業につきましては、食品、医療、ネット通販などの成長分野及び他事業とのシナジーを活かしたプロセスセンターや図書館用自動書庫に注力してまいりました。また、提案力と優位性のある製品力、運用支援・アフターメンテナンス体制などの強みを活かしたトータル受注の拡大に努めましたが、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高、利益とも減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、2,918百万円(前年同四半期比13.1%減)、セグメント損失は、117百万円(前年同四半期は57百万円のセグメント利益)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高47,817百万円(前年同四半期比0.3%減)、営業利益1,172百万円(前年同四半期比20.3%減)、経常利益1,633百万円(前年同四半期比12.3%減)、四半期純利益981百万円(前年同四半期比10.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末から2,309百万円減少し、188,604百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加、売上債権の減少を主な要因として3,662百万円減少し、固定資産は、投資有価証券の増加を主な要因として1,353百万円増加いたしました。

負債については、短期借入金増加、仕入債務、未払法人税等及び賞与引当金の減少を主な要因として、前連結会計年度末から3,514百万円減少し、94,169百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加を主な要因として、前連結会計年度末から1,205百万円増加し、94,434百万円となり、自己資本比率は1.3ポイント上昇して49.9%となりました。

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,632百万円、減価償却費1,051百万円及び売上債権の減少額9,524百万円等による増加と、賞与引当金の減少額2,543百万円、仕入債務の減少額3,758百万円及び法人税等の支払額3,995百万円等による減少の結果、2,196百万円の資金増加（前年同四半期は3,712百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却及び償還による収入303百万円等による増加と、定期預金の増加額487百万円、有形固定資産の取得490百万円及び無形固定資産の取得167百万円等による減少の結果、1,134百万円の支出（前年同四半期は1,297百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金増加額4,678百万円等による増加と、配当金の支払額932百万円等の支出により、3,599百万円の資金増加（前年同四半期は3,832百万円の増加）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から4,593百万円増加（前年同四半期は6,343百万円の増加）し、29,503百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を、割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従い、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更にもなう影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が682百万円減少し、利益剰余金が452百万円増加しております。

この変更にもなう当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,545	31,623
受取手形及び売掛金	55,281	45,756
有価証券	331	31
商品及び製品	8,851	9,446
仕掛品	1,491	1,626
原材料及び貯蔵品	3,708	3,570
その他	3,827	4,315
貸倒引当金	△28	△25
流動資産合計	100,008	96,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,221	13,053
土地	23,522	23,522
その他(純額)	11,728	11,718
有形固定資産合計	48,471	48,294
無形固定資産		
のれん	1,292	1,191
その他	3,595	3,579
無形固定資産合計	4,887	4,770
投資その他の資産		
投資有価証券	26,154	27,811
その他	11,416	11,407
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	37,545	39,193
固定資産合計	90,905	92,258
資産合計	190,913	188,604

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,361	25,450
電子記録債務	11,051	13,330
短期借入金	6,289	10,950
1年内返済予定の長期借入金	1,085	1,181
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	3,134	103
賞与引当金	3,244	700
その他	4,475	5,611
流動負債合計	65,641	62,328
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	7,988	7,766
退職給付に係る負債	13,427	12,644
その他	5,627	6,430
固定負債合計	32,043	31,841
負債合計	97,684	94,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,670	18,670
資本剰余金	16,759	16,759
利益剰余金	53,532	53,862
自己株式	△2,405	△2,408
株主資本合計	86,557	86,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,957	6,966
為替換算調整勘定	186	113
退職給付に係る調整累計額	152	126
その他の包括利益累計額合計	6,295	7,206
少数株主持分	375	344
純資産合計	93,229	94,434
負債純資産合計	190,913	188,604

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	47,979	47,817
売上原価	33,761	33,558
売上総利益	14,218	14,259
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,021	1,992
給料及び手当	4,353	4,614
賞与引当金繰入額	365	388
賃借料	1,520	1,673
その他	4,486	4,419
販売費及び一般管理費合計	12,748	13,087
営業利益	1,470	1,172
営業外収益		
受取利息	10	4
受取配当金	214	249
持分法による投資利益	136	69
その他	212	279
営業外収益合計	573	603
営業外費用		
支払利息	93	74
社債発行費	42	-
為替差損	-	32
その他	44	34
営業外費用合計	180	141
経常利益	1,863	1,633
特別利益		
投資有価証券売却益	18	-
特別利益合計	18	-
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	1,881	1,632
法人税、住民税及び事業税	56	62
法人税等調整額	746	611
法人税等合計	802	673
少数株主損益調整前四半期純利益	1,078	959
少数株主損失(△)	△20	△22
四半期純利益	1,099	981

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,078	959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	461	1,024
為替換算調整勘定	112	△73
退職給付に係る調整額	-	△25
持分法適用会社に対する持分相当額	100	△23
その他の包括利益合計	674	901
四半期包括利益	1,752	1,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,773	1,891
少数株主に係る四半期包括利益	△20	△31

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,881	1,632
減価償却費	1,027	1,051
固定資産除売却損益(△は益)	16	4
持分法による投資損益(△は益)	△136	△69
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,087	△2,543
退職給付引当金の増減額(△は減少)	175	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	152
受取利息及び受取配当金	△224	△254
支払利息	93	74
投資有価証券売却損益(△は益)	△18	-
売上債権の増減額(△は増加)	7,560	9,524
たな卸資産の増減額(△は増加)	△585	△596
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,498	△3,758
その他	1,110	799
小計	6,309	6,013
利息及び配当金の受取額	217	249
利息の支払額	△123	△71
法人税等の支払額	△2,691	△3,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,712	2,196
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400	△787
定期預金の払戻による収入	250	300
有形固定資産の取得による支出	△692	△490
無形固定資産の取得による支出	△259	△167
投資有価証券の取得による支出	△1	△21
投資有価証券の売却及び償還による収入	65	303
その他	△259	△271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,297	△1,134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,552	4,678
長期借入れによる収入	100	-
長期借入金の返済による支出	△165	△115
社債の発行による収入	5,000	-
社債の償還による支出	△5,000	-
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△586	△932
その他	△66	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,832	3,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	96	△67
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,343	4,593
現金及び現金同等物の期首残高	25,818	24,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,162	29,503

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,999	20,620	44,620	3,359	47,979	—	47,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,999	20,620	44,620	3,359	47,979	—	47,979
セグメント利益	352	1,060	1,413	57	1,470	—	1,470

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,845	21,054	44,899	2,918	47,817	—	47,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,845	21,054	44,899	2,918	47,817	—	47,817
セグメント利益又は損 失(△)	581	707	1,289	△117	1,172	—	1,172

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。